

鈴木メンテック

健康経営事業所に認定

受診率の高さ等が評価

一般・産業廃棄物の収集運搬事業等を展開する鈴木メンテック（宇都宮市、若月裕之社長、☎028・64

8・6241）は昨年、従業員の健康管理に取り組み事業所を対象とした「とちぎ健康経営事業所」の認定を受け

た。定期健診の受診率（100％）等をはじめ、複数にわたる取り組みが評価されている。

同社では▽定期健診の受診率が100％▽「とちぎ健康経営宣言」を宣言し、協会けんぽ

の宣言証を掲示し社内外に発信している▽事業場ごとに従業員

の健康管理に関する担当者を定めて▽年に1回以上、管理職や従業員に向けた健康研修の開催

またはメール配信を行った▽敷地内禁煙または屋内禁煙をしている▽適度な飲酒について啓発を行っている――等の複数項目にわたる取り組みを実施している。

その他にもインフルエンザの予防接種の会社補助（全額）や新型コロナウイルス感染症対策、交通安全・健康に係る各種指導の定期的な実施を通じて事業所の安全・健康を担保している。

2018年には創立50周年を迎えており、今後はメンタルヘルス等の「心の健康」に関する対策を強化することで、さらなる発展を目指していくという。



今後メンタルヘルス対策にも取り組む

る宣言証を掲示し社内外に発信している▽事業場ごとに従業員

の健康管理に関する担当者を定めて▽年に1回以上、管理職や従業員に向けた健康研修の開催または外部機関研修を受講した▽月1回以上、管理職や従業員に健康情報を回覧